

しのばず自然観察会より 2017-05 2017.06.04

2017年7月の活動 小石川後楽園の自然・庭園観察

と き：7月9日（日）（雨天実施）

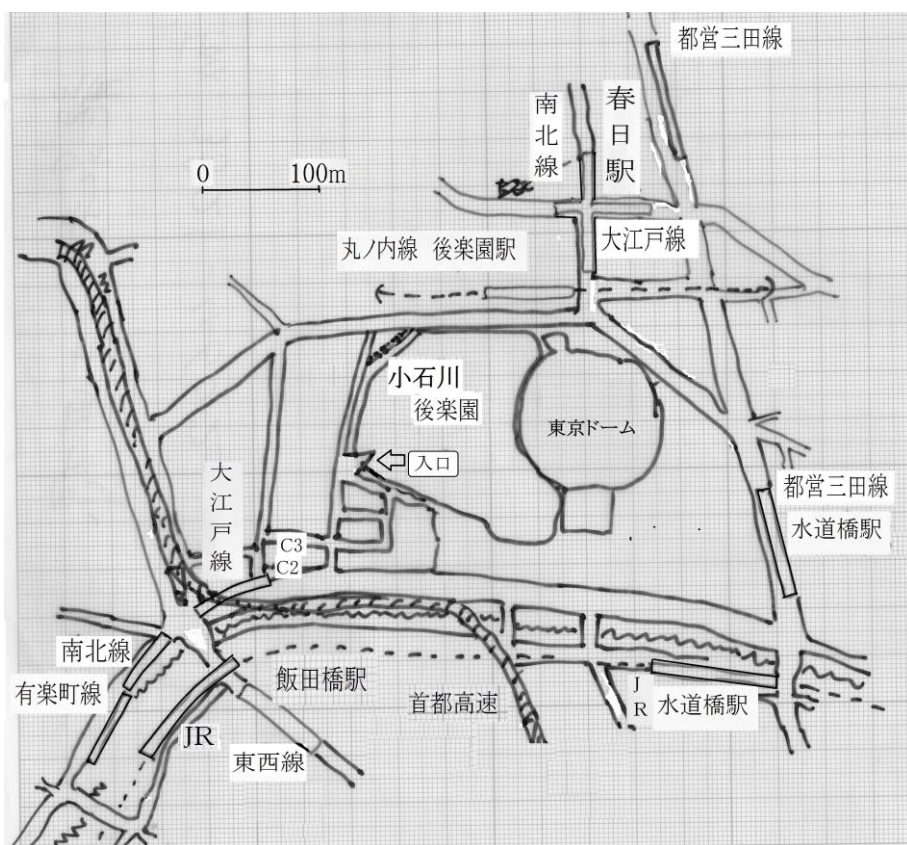
集 合：午前10時 小石川後楽園入り口（緑の旗が目じるし）

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡

参加費 200円

入園料 300円
65歳以上は
150円
中に入ると弁当
は買えません
ので、ご注意
ください。

交通：後楽園駅
のほか、春日
駅、水道橋駅、
飯田橋駅とも
距離に大差は
ありません。飯
田橋駅下車の
場合は、大江戸
線ホームから
のC2、C3が最
寄出口です。



庭園は夏の花の装いになろうとしています。季節がら、雨天の可能性が高いのと、晴れば暑い、そうでなくとも蒸し暑いので、水分補給、帽子、雨具の備えを。

小石川後楽園は、寛永6年（1629年）に水戸徳川家の祖である頼房が、江戸の中屋敷（後に上屋敷となる。）の庭として造り、二代藩主の光圀の代に完成した庭園です。文化財保護法により芸術上又は観賞上価値の高い日本庭園として、特別名勝及び特別史跡に指定されています。ときどき、改修で通れない場所があります。

2014年4月の活動 東京国立博物館の裏庭 から

またまた雨にたたられた4月の東博。4月9日(日)に16名が参加。例によって正門を入れて右側のジェンナー像と樹林地からスタート。ここはかつては野草が豊富でしたが、樹木の管理をしないまま物置場になって、今やバスの駐車場候補になっています。お金がつけば実行というので、博物館に予算をつけないでと叫ばずにはいられません。

霧雨が続き、この日はお客さんもまばら。裏庭はニリンソウの花など、今年はまだ咲き初めのような様子でした。茶室使用中で入れない場所が多く、一方、法隆寺宝物館裏の御衣黄桜への道は、地下倉庫建設?工事で閉鎖、旧十輪院宝蔵(校倉)の建物の後ろの樹木がすっかり切られ、造成地になっていました。雨が強くなり、今年も谷中散策は中止。



閉じたカントウタンポポ

人影まばらな裏庭

樹林伐採後の地下収蔵庫?建設地

第4回上野しのばず学習会 テーマ(彰義隊と墓所の明治150年)は、
5月27日に18名の参加で終了しました。

6月の上野公園観察会のための下見調査は、5月28日に7名の参加で終了しました。6月の上野めぐりでは、五条天神社経由で不忍池へ降りていくことにしました。

5月15日の上野彰義隊戦死者追悼150回忌墓前法要は、250名ほどが見守る中、終了しました。見学に駆けつけてくださった方、ありがとうございました。50年ぶりの大行事のため、対応が行き届かず申し訳ありませんでした。(小川潔)

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2016年以前の会費未納の方もお忘れなく! 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。